

初夏の菅平高原は美しい。新緑に囲まれて多くの人々がナビゲーションの面白さ、オリエンテーリングの楽しさを体験した。

菅平アゲイン2
2004年6月26日(土)
長野県真田町菅平高原牧場地区

グループでEコースに挑戦

新緑と白樺の林の中を、コンパスを頼りに直進する。どこまでも白樺の疎林が続く中、自分がどこにいるのか、だんだん判らなくなる。

でも心配はない。いつもアドベンチャーレースを共に戦っている仲間と信頼できるリーダーがいる。頭と目とコンパスを総動員してナビゲーションする。一人の知恵だけではなく、メンバー全員で知恵を出しあって難レグを進む。すると、新緑の中でオレンジのフラッグが微笑みかけてくれる。

トレイン内ではカランカランと熊よけの鈴があちこちで聞こえてくる。林の向こうでは他のグループもコースを回っているようだ。

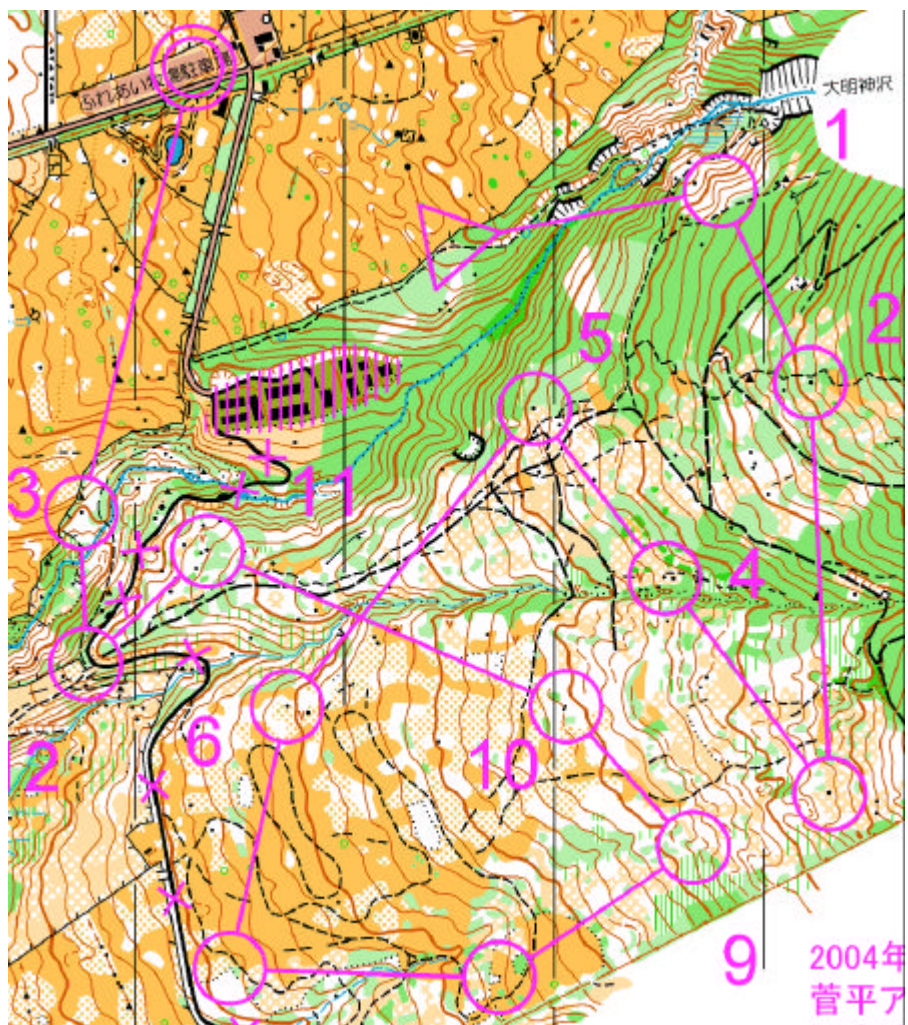
難易度の高い菅平牧場のトレイン。初めて体験するオリエンテーリングがその最難関のコース。しかしそれをグループで巡る・・・このような体験をした参加者が多かったのが、今回の「菅平アゲイン2」イベントだった。

ロゲイニング大会とのコラボ

2002年秋に菅平高原の牧場地区インカレショート大会が行われた。

当日は気温が下がって雪が降り、周囲は一気にホワイトアウト。完全に標高1600mの冬山の様相となっていた。辛うじて実施されたのは選手権クラスだけ。併設クラスは中止となった。

このお詫びイベントとして昨年の春に、ここ菅平高原の牧場地区で開催されたのが「菅平アゲイン」。ロゲイニング菅平高原大会の前日イベントとして開催した。するとオリエンテーリング愛好家だけではなく、多くのアドベンチャーレーサーが参加してくれた。翌



多くのアドベンチャーレーサーも挑戦したEコース。新緑のトレインでは難易度も高い。1位の高橋善徳(2003年度日本ランキング1位)もフィニッシュ後の開口一番「難しい。海外のトレインを走っているみたいだ」とコメント

日に開催されるロゲイニング競技に必要なナビゲーションのトレーニングだった。

そして、今年もロゲイニング大会の前日に「菅平アゲイン2」イベントを企画。予想通り今年もアドベンチャーレーサー愛好家に参加していただくことができた。参加者80名のうち半数はアドベンチャーレーサーだ。

オリエンテーリングを経験するもうひとつの間口として、近年注目されているアドベンチャーレースから入ってくる人も増えている。このような人にも是非オリエンテーリングの楽しさを多く知ってもらいたい。

Eコース

- 1 高橋善徳 0:35:58 ときわ走林会
- 2 小林岳人 0:46:31 ES 関東
- 3 杉山隆司 0:46:44 サンスーシ

Aコース

- 1 兼田遼太郎 0:25:48 Team 白樺
- 2 丸山茂樹 0:27:06 アゲイン2
- 3 桑野文 0:37:18 京都橘女子大 OLC

Bコース

- 1 丸山茂樹 0:18:37 アゲイン2
- 2 斉藤和助 0:22:57 京葉 OL クラブ
- 3 根本貴志 0:26:15 Team I-nac

(木村佳司)